TOSTEM トステム株式会社

# アパートドア〔枠〕 取付け説明書

## ■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**⚠注意** …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ⚠ 注 意

●ドアが勝手に開き、ケガをするおそれがありますので、ドア本体に錠セットを取り付けてラッチをかけてから、枠を躯体に固定してください。

●丁番取付けねじを全部外さないでください。ドア本体が脱落します。

●土間納まり以外に使用する場合は、必ず防水処理を行ってください。漏水のおそれがあります。

## ■施工上のお願い

●必ず指定の取付けねじで固定してください。

●ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

## ■取付け順序

### 1 開口部の作成

※上枠・下枠・縦枠取付け面の水平・垂直を正確に出してください。

### 2 開口部への取付け

①ドア本体を枠につり込んだ状態で、室外側から開口部にはめ込みます。

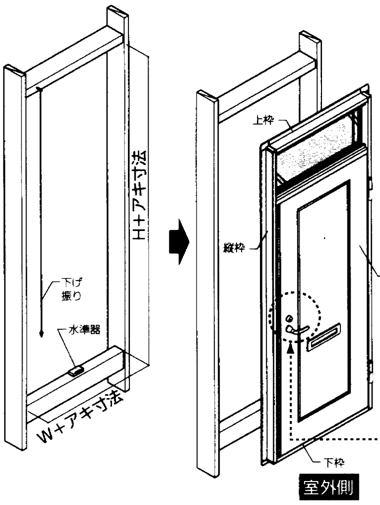
※ドア本体と枠のすき間が納まり図通りであることを確認してください。

※開口部と縦枠のすき間は左右均等にしてください。

②上下(⬅)及び左右(⇧)のすき間を均等にし、戸当たりパッキンが扉と密着するよう調整します。

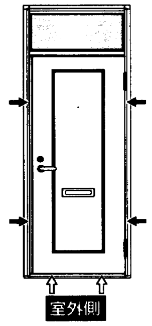
③室外側から固定します。

④ドアの開閉がスムーズにできることを確認し、室内側から固定します。

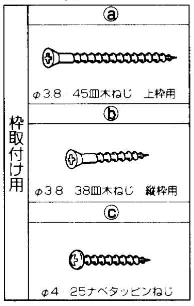


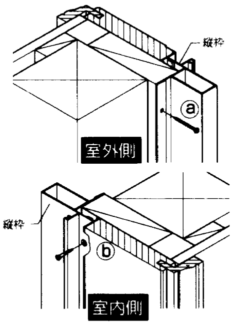

**⚠ 注 意**

●ドアが勝手に開き、ケガをするおそれがありますので、ドア本体に錠セットを取り付けてラッチをかけてから、枠を躯体に固定してください。



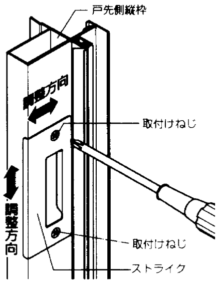

### ■ねじ一覧表




### 4 ストライクの調整

●ドアロックのラッチがかからない場合は、ストライクの取付けねじをゆるめ、ストライクの位置を調整してください。

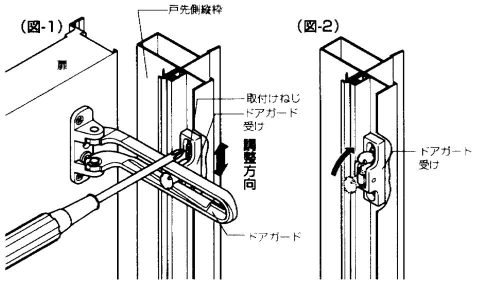



### 5 ドアガードの調整

※ドアガードが受けに掛からない場合は、受けの取付けねじをゆるめ、位置を調整してください。（本体側のドアガードは調整できません。）

●ドアガードアームがスムーズに操作できるか確認してから本固定してください。（図-1）

●ドアガードを使用しない場合は、受けの突起を起こしてください。(図-2)




## ■建付け調整

※本体(又は子扉)をつり込んだ後、枠と本体(又は子扉)の透き間が納まり図通りになっているか確認してください。透き間が納まり図通りになっていない場合は、以下の手順で透き間を調整してください。（納まりは右図を参考にしてください。）

### ■左右方向の透き間の調整

※スペーサーはあらかじめ本体に取り付けてあります。

①スペーサー取付けねじを外します。

②丁番取付けねじ(4本)をゆるめます。

③スペーサーを引き抜いて外します。

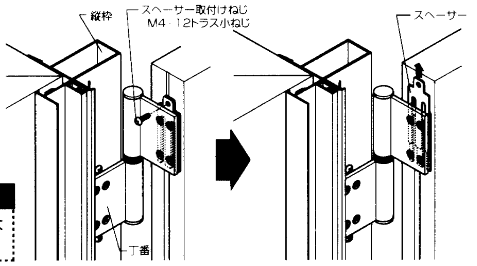
④丁番ねじを締め付けます。

※スペーサーを1枚外すと1.5mm、2枚外すと3mmドア本体がつり元側へ寄ります。

※スペーサーを追加すると、戸先側へ寄りま

**⚠ 注 意**

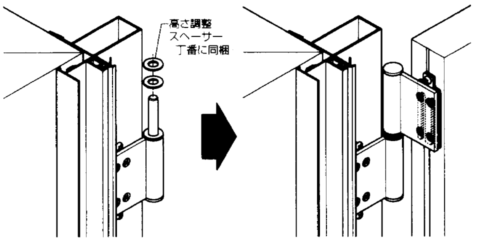
本体側の丁番取付けねじを全部外さないでください。本体が脱落します。




### ■上下方向の透き間の調整

●ドアを枠から外し、丁番の軸に付属の高さ調整スペーサー（丁番に同梱）を入れます。

※1枚入れると1.5mm、2枚入れると3mmドアが上に上がります。




### ■前後（室内・室外側）方向の調整

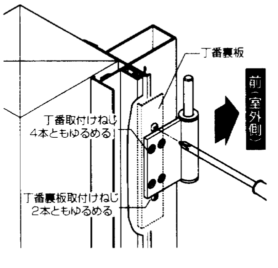
①ドア本体を枠から外し、枠側の丁番取付けねじ(4本)と丁番裏板取付けねじ(2本)をゆるめます。

**お願い**

枠側の取付けねじ全部を外さないでください。丁番裏板が脱落します。

②丁番裏板ごと前に出すと室外側に1.5mm、後にずらすと－1.5mmまでドア本体が動きます。

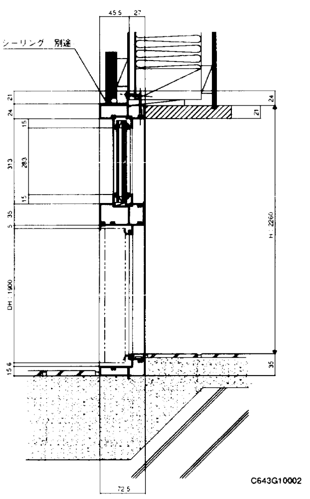
③①でゆるめた丁番取付けねじと丁番裏板取付けねじを締め付けます。

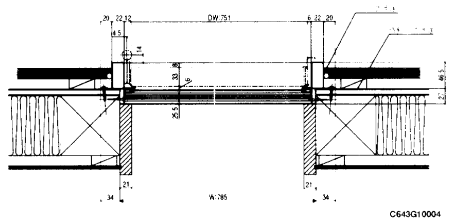



## ■参考納まり図

(リジェーロ)

●縦断面図




●横断面図